

# ベトナム最新情報

2018年7月16日（月）

— 通巻4350号 —

## 目次

### ○ 政治・経済

- = 自動車業界、政府に規制緩和求める
- = ベトナムのモバイル広告、3年後には3倍に拡大
- = 2019年のテト(旧正月)休暇は9連休、首相が承認

### ○ 日系企業情報

- = TKRが金属部品工場：Vinh Phuc省

### ○ 人事・労務・法律

- = VCCIによる「最低賃金引き上げ必要無し」の回答に工員が反発

### ○ 統計情報

- = ベトナム輸出企業の80%、アジア・太平洋地域外にも輸出

### ○ 一口ニュース(5件)

- 為替・証券市場動向
- 入札情報

### ○ 事件・出来事

- = 安く売られている鶏肉に注意、韓国から輸入された廃鶏

### ○ コラム

- = 代理出産を引き受ける女性たち（第2話） ビラに軟禁された女

**\*\*\*\*\*政治・経済\*\*\*\*\*****自動車業界、政府に規制緩和求める**

7月4日に開かれたベトナムビジネスフォーラム(VBF)中間会合で、政令116/2017/ND-CP号、案内通達03/2018/TT-BGTVT号により、自動車の輸入が停滞している問題が再び指摘された。

**■規制により自動車輸入が困難な状況が続く**

VBFの自動車・バイク作業グループリーダーであり、ベトナム自動車メーカー協会(VAMA)の会長でもあるToyota Motor Vietnam社の木下徹氏は、政令116/2017/ND-CP号における行政手続きと、登記料に関する政令140/2016/ND-CP号によって、ベトナムの自動車市場が不安定になっている現状を指摘した。

VAMAのデータによると、政令116号が2018年1月1日に発効してから、ベトナムにおける自動車輸入・組立企業の業績は31%落ち込んだ。

木下氏によると、政令116号により2018年上半期には日本、欧州といった先進国からの自動車輸入がほぼすべて停止し、2018年初めに輸入する予定だった多数の注文が取り消され、「直接労働者から自動車ディーラーに至るまで、多数の雇用が脅かされ、購入客は納車を長時間待たされることになった。国内生産業者、輸入・販売業者、全てが不安定な状況に陥っている」と木下氏は話す。

また、政令116号を案内する通達03号の遡及性により、求められる書類を揃えるための十分な時間がなく、関連する企業の業績に悪影響を与えている。

同作業グループによると、2018年第1四半期にはホーチミン市とハイフォンに自動車が入荷されたが、排気と安全性の試験に約3週間かかり、今後タイやインドネシアからの自動車輸入の増加によって、この試験を待つ時間はさらに伸びる見通しだ。VTA(型式認証)証明書に関する新規定により、ヨーロッパ製で輸入できた車両はまだない。

同様に政令116号の問題について、在ベトナム欧州商工会議所(EuroCham)のNicolas Audier氏は、政令発効のタイミングは突然で、自動車が港に到着しても通関できず、保管費用が生じることになった。

「輸入車のロットごとの試験を求める政令116号と通達03号は、輸入車、部品は検査が免除となるECE認証に関するベトナムとEUの自由貿易の約束に完全に反している」とEuroChamの代表者は言う。

これらに基づき自動車・バイク作業グループは、1月1日～6月30日にベトナムに輸入された自動車については、輸送途中とみなし、政令116号と通達03号の排気、型式認証に関する規定を免除するよう求めている。

また木下氏は、「政府に対し、外国のVTA認証に関する要求を早期撤廃することの検討を求める」と話した。

このほか作業グループは政府と商工業省に対し、2019年4月17日までに、テストコースを最低800m以上とする要求を適用しないよう提案している。

EuroCham は、試験は新車の初ロットだけにとどめ、続く同種車両には繰り返さないこと、ロットごとの試験も、深刻な不正の疑いがあった車両のみ維持すべきだとした。

### ■政府は検査などの妥当性を主張

これらの提案に対し交通運輸省 Nguyen Van Cong 次官は、輸入ロットごとの検査は「輸入車の品質の同一性を確保し、国内生産車との平等性と消費者の権利確保のために必要なもの」とし、Ford Vietnam 社がベトナムに4車種を輸入し、規定通りロットごとに排ガス検査をしたところ、レベル4の排ガス規制（Euro4：2018年1月1日より規定）をクリアしていた車両が半分しかなく、残りは政令116号に基づき外国に再輸出することになった事例を挙げ、「ロットごとの検査によって、輸入時の不正や問題を防止できる」と主張した。

また政令116号の実行評価会議では Trinh Dinh Dung 副首相が結論として、政府の方針は、国際認証の約束を守ったうえで、国内での自動車生産を奨励し、確かな品質で合理的な価格の商品を生産し、不十分な品質の輸入車を防止することだとし、政策を策定するにあたっては、この原則を守るよう関係機関に求めている。

(VnExpress 7月4日)

## ベトナムのモバイル広告、3年後には3倍に拡大

Appota 社がハノイで7月11日に発表した『ベトナム携帯電話アプリ市場に関する2018年上半期の報告』によると、人口の45%は常に携帯電話でインターネットを利用している。

報告書では、ベトナム人が最も身近に感じる機器のリストに携帯電話が1番になっており、ベトナム人の殆ど(75%以上)は、朝起きるとまず自分の携帯を確認し、1日平均2時間は使うと答えている。ベトナム消費者の76%は、データ保護と個人情報のセキュリティが非常に重要と認識しているが、82%は無料のプレゼントをもらうためなら個人情報を提供できると答えている。

スマホユーザーの大半は若者と中流層で、全体の72%を占める。スマホを使って動画を見たり、音楽を聴いたりするベトナム人は69%。統計では人口の70%以上がスマホを所有しているが、スマホの便利な機能を全て使っているわけではない。

Appota 社によると現在ベトナムでは、ネットショッピングサイトのアクセス数の72%は、スマホからのもので、オンラインでの購入の53%は携帯から行われている。ベトナムの携帯電話からのアクセス数はそれほど高くはないものの、携帯電話を使ったネットショッピングは、近年最も高い成長を見せている。

電子決済は、前年同期比22%増の64億ドルに達するとみられ、2022年には2倍になると見込まれている。同社の報告でも分かるように、ベトナムのモバイル広告市場は、アジア地域の国々と比べ非常に小さいが、各企業によるモバイル広告費は急速に増加するだろ

うと研究者は強調する。

2017年のモバイル広告費が7,800万ドルであれば、2020年には2億2,000万ドルに達すると予測されている。

(Sai Gon Giai Phong 7月12日,P.6)

## 2019年のテト(旧正月)休暇は9連休、首相が承認

Nguyen Xuan Phuc 首相は、各行政機関・企業・政治組織・社会政治機関の役員・公務員・労働者に対する2019年正月休み・祝日に関し、労働傷病社会福祉省の提案に同意した。

具体的には2019年の新正月は、12月31日(月)と、1月1日(火)の2日間を休みとし、1月5日(土)に振り替え勤務とする。

テト(旧正月)は、2月4日(月)から2月8日(金)まで休みとし、土日と合わせると、旧正月は9日間の休みとなる。

南部解放記念日の4月30日とメーデーの5月1日の祝日では、4月29日(月)から5月1日(水)までを休みとし、5月4日(土)に振り替え勤務とする。土日と合わせると5日間の連休となる。

(Tuoi Tre 7月13日,P.4)

## \*\*\*\*\*日系企業情報\*\*\*\*\*

### TKRが金属部品工場:Vinh Phuc 省

TKR Corporation は、Vinh Phuc 省 Ba Thien 2 工業団地で、金属部品工場に着工した。

建設面積4万m<sup>2</sup>、投資総額880万ドル、工場では金属部品の生産や機械加工などを行い、生産規模は年600万製品、2019年第2四半期にも生産を始める。Vinh Phuc 省内の工業団地での日本企業の投資はこれが19件目。

(Dau Tu 7月13日,P.2)

## \*\*\*\*\*人事・労務・法律\*\*\*\*\*

### VCCIによる「最低賃金引き上げ必要無し」の回答に工員が反発

労働総連盟の17の省都での調査によると、「生活に十分な収入を得ている」と答えた労働者は51%で、「節約が必要」は20%、「生活に十分な収入がない」は12%で、「貯金できる」と答えたのは16%のみだった。

7月9日に行われた国家賃金審議会の2019年地域最低賃金引き上げに関する最初の会合では、労働者の代表であるベトナム労働総連盟が8%の賃上げを提案する中、ベトナム商工会議所(VCCI)は賃上げの必要はないとし、平行線のまま終了した。

会合の後、労働組合の役員のみならず、工員らもVCCIの非常に理不尽な回答に憤って

ている。

### ■賃金が変わらなければ、工員の生活は向上しない

ベトナム労働総連盟による 2018 年地域最低賃金調整に関する調査によると、労働者の 57.6%が賃上げ率を妥当だとし、39%は低い、65.7%はとりあえず満足と評価した。これは労働者、特に省外の労働者の生活が厳しいことを示している。

Dinsen 社(ホーチミン市 Binh Tan 区)の工員 Nguyen Thi Thuy さんは、「私たちの主な収入はお給料ですから、最低賃金が毎年改善されてホーチミン市に残れることが、一番の望みです」と話す。

ここ数年の最低賃金の改訂は大きな額ではないが、工員の生活の助けとなってきた。雇用主代表である VCCI が賃上げ必要無しと回答したことに、我々は非常に失望している。Thuy さんによると、VCCI の発言は非常に共感を欠いたもので、生活費の心配をしつつ、常に解雇され失業することを恐れている労働者の現状が、見えていないと言う。

Long An 省にある革靴企業の工員、Tran Kim Dam さんも同意見で、「VCCI の担当者は、賃金を引き上げる代わりに、労働生産性を高め仕事の要求を満たす目的で、その経費を工員の技術向上に使うなどと言っていましたが、納得できません。報道ではこれまで、絞ったレモンの皮を捨てるように、多くの企業が労働者を使い捨てることについて、多くの反発がありました。これは、企業の発展に直接貢献し、もっと良い待遇を受けられるはずの工員たちが、職を失うことに繋がっています」と不満を語った。

Sambu Vina Sports 社(ホーチミン市 Hoc Mon 県)の工員 Tran Thu Huong さんは、賃金が上がっても物価も上がるので、多くの労働者の生活は殆ど改善していないと言う。「私は労働総連盟の提案した 8%の賃上げが適切だと思います。22 万~33 万ドン(約 10~15 ドル)の賃上げでは、今の物価上昇で相殺されてしまいます」と話す。

### ■8%の賃上げは合理的

Nidec Vietnam 社(ホーチミン市 9 区、ハイテクパーク内)の Luu Kim Hong 組合会長によると、労働者は毎年、企業代表と労働者代表の間で行われる最低賃金の改訂交渉を目的にしている。労働者側から見れば、VCCI の回答は公平ではない。

「我々は 2020 年までに労働者が給料だけで生活できるようになるとアピールしていますが、実際には、2018 年も既に半分経過しており、残業しないで安定した生活を送ることができる工員はどれだけいるのでしょうか？我が社の例で言うと、労働者の収入は、他よりもかなり高いのですが、その収入の一部は、依然として残業によるものです。労働組合には、銀行や信用機関、金融会社から、融資手続きを完了するため本人が在職しているか確認の電話が、毎日何十本もかかってきます。これは労働者の生活資金がまだ不足しており、貯金が無い場合、有事の際に借金をするしかないことを示しています」と Hong 氏は言う。

労働組合の役員も多くも、Hong 氏と同じ意見だ。VCCI と企業が、労働者の状況を理解

するための努力をすれば、評価できる適切な賃金調整案を作ることができるだろう。

Vi Chau 社(ホーチミン市 7 区)の Dinh Tuan Kiet 組合会長は「最低賃金ベースが低すぎるため、工員は生活する上で多くの選択肢を持つことが出来ません。彼らは安い下宿に住み、製造元もはっきりしないような食べ物を口にしているのです。個人的な意見ですが、給料が生活に十分、もしくは物価上昇がなく、労働者が物価の値上がりを心配しなくて済むようになれば、VCCI は賃金を引き上げないと回答しても良いと思います。労働総連盟が提案した 8% の引上げには、2020 年までに最低賃金が労働者の最低限の生活に対応できるようにという根拠があるのです」と話す。

### ■工員との意見交換が必要

VCCI の賃金引上げ必要無しへの回答に、多くの企業も驚いている。

Vinh Phong 革靴社(ホーチミン市 Binh Tan 区)の Tran Dy Lynh 社長は、「最低賃金のことにとずっとこだわっていれば、工員は貯金どころか、生活することすら大変になります。事実、工員たちの苦勞を分かち合うために、私たちは勤労手当、技能手当、家賃補助、ガソリン手当などで追加支給し、それで何とか彼らの生活の安定を支えているのです。個人的な意見では、最低でも 2018 年と同等、つまり 6.5% の賃上げが必要だと考えます」という。

Hoa Binh 食品会社の Le Hoa Binh 社長も同じ考えで、もし VCCI が賃上げ必要無しと回答するならば、労働者の生活にマイナスとなる影響を徹底的に調べるべきだという。

「安定した仕事と適切な給与を享受することは、労働者の当然の願いです。そのため VCCI は、労働者の生活の収支を厳密に調査するだけでなく、そこから労働者が安心できる適切な賃上げ幅を導き出す必要があります。企業自身も、工員が長く安心して勤められるよう、適切なケア対策で収入を改善させ、工員を補助する政策を検討する必要があります。給与政策を打ち出す際に、我々は工員の将来を長期的に考慮すべきです」と提案する。

ベトナム労働総連盟労使関係委員会の Le Dinh Quang 副会長は、「我々の調査によると、労働者の平均所得(食事を除く)は月 553 万ドン(約 251 ドル)で昨年比 1.4% 上昇しており、労働者は基本給与とは別に、勤労手当、住宅手当、残業手当、責任者手当、有害物取扱手当、生活支援金、育児支援金など企業から様々な支援や手当、残業代などを受け取っています。こうした基本給料以外の収入の平均は、労働者の総収入の 15% を占めており、つまり基本給料は収入の 85% をとということになります。これは労働者の生活がまだ非常に厳しいことを示しています」とコメントした。

(Nguoi Lao Dong 7 月 11 日,P.8-9)

**\*\*\*\*\*統計情報\*\*\*\*\*****ベトナム輸出企業の 80%、アジア・太平洋地域外にも輸出**

FedEx が公表したアジア・太平洋地域の小規模企業の国際貿易の変化に関する報告書によると、ベトナムの輸出企業の約 80%が、アジア・太平洋地域外の市場に輸出している。この水準は、地域平均の 71%より高い。

アジア・太平洋地域内でベトナムが最も多く輸出しているのは中国で、アジア・太平洋地域外では米国が筆頭、これにインド、ドイツが続く。

現在、米国と中国の貿易摩擦が起きており、状況によってはベトナムを含む多くの国の輸出入市場が変化する可能性がある。

FedEx Express のインドシナ地域マネージングディレクターの Hardy Diec 氏は、ベトナム企業はこの影響を回避するために、他の市場への輸出入を促進すべきだと言及した。

(Tuoi Tre 7 月 12 日,P.6)

**\*\*\*\*\* 一口ニュース \*\*\*\*\***

環境管理総局および海上輸送会社の情報によると、運送業者間の契約により、中古プラスチック製品や廃紙などといった廃棄物のコンテナの入港が増加している。この輸入を防止する法制度が完備されていないため、廃棄物の輸入許可を持たない船舶や船主を処罰できない。同局は税関手続きを実行する際、運送会社に対して、追跡調査を義務付ける提案をした。

(Tien Phong 7 月 13 日,P.10)

ハノイ市で建設されている Nhon - Hanoi 間の都市鉄道の工事は、投資主とコンサルタント請負業者との契約に不明瞭な項目が多く、工事監理委員と請負業者の技術力や経験も不足している。そのため、施工は予定通りに進行しておらず、現時点では投資総額は 7 億 8,300 万ユーロから 11 億 7,600 万ユーロにコストが増加する見込。

(Tuoi Tre 7 月 14 日,P.3)

労働省の男女平等への取り組みに関する報告によると、現在女性の 73%は勤労しており、組織の管理職女性は全体の 31%を占めていることから、ベトナムは ASEAN 諸国で最も高い指数のグループに入っている。しかし、女性労働者の収入は男性より低く、社会への参加機会も制限されている。また、女性が経営する企業のほとんどは零細企業で、収入や経営状況が不安定な問題が指摘されている。

(Thanh Nien 7 月 14 日,P.7)

Tien Giang 省の My Tho 工業団地は 2020 年に、団地内で働く工員向けに 30m<sup>2</sup> の部屋を 1,500 万ドン(約 6,818 ドル)で購入出来るプログラムを推進する。購入者は分割払いで 20 年ローンでの支払可。このプロジェクトは 5~12 階、12 棟の集合住宅で、投資総額は 3,077 万ドル、労働連盟が 909 万ドルを支援する。

(Tuoi Tre 7 月 14 日,P.4)

肥料生産企業は現在、ベトナム全国に 735 社。昨年の肥料ニーズは全国で 1,150 万トン程度だが、年間生産能力はこの 3 倍近い 2,950 万トンに達しており、生産過剰となっている。

(Thanh Nien 7 月 14 日,P.6)

為替・証券市場動向	
為替相場	<p>キャッシュ 23,080 ドン/USD            &lt;国家銀行中心レート 22,653 ドン/USD&gt;            (7 月 16 日 11 時 30 分・Vietcombank)</p>
株価指数	<p>VN-Index 911.70 (△1.98/0.22%)            VN 30 905.42 (△5.97/0.66%)            (7 月 16 日前場終値・ホーチミン市証券取引所)</p>

**\*\*\*\*\* 入札情報 \*\*\*\*\***

**【調達】 2018 年度ホーチミン市 Binh Dan 病院医療物資・化学物質**

(Binh Dan 病院承認 2018 年 7 月 5 日付文書 869/QD-BVBD 号)

パッケージ名	パッケージ価格	資金源	請負業者 選択方法	請負業者 選択期間	契約 形式	契約実施 期間
医療物資 化学物質	989 億 8,836 万ドン	自院	国内公募 入札	2018 年 第 3 四半期	固定 単価式	12 カ月

投資主 : Binh Dan 病院

(電子入札システム 7 月 6 日)



**\*\*\*\*\*事件・出来事\*\*\*\*\*****安く売られている鶏肉に注意、韓国から輸入された廃鶏**

最近ホーチミン市の歩道で多くの小売店で、かなり安い値段の「産卵鶏」と呼ばれる鶏肉が販売されているが、これは大半が韓国から輸入された廃鶏で、食用ではない。

Binh Thanh 区の Ngo Tat To 通り沿いや Thu Duc 区のアノイ通り沿いなど、多くの小売店で、歯ごたえがあっておいしいという『産卵鶏』が 1 キロ僅か 4 万～5 万ドン(約 1.8～2.3 ドル)で販売されている。特にここで売られている鶏肉(処理・冷凍済み)は 1 羽 1.2～1.4 キロほどのものだ。

しかし Dong Nai 省で養鶏場を営む Khoa さんによると、通常、産卵鶏は卵が産めなくなると廃鶏として販売するが、ベトナムでの販売は少なく、通常は 2 キロくらいに太らせてから 1 キロ 6 万ドンほどで販売するのだと言う。そのため Khoa さんは、今ホーチミン市でかなり安く売られている鶏は、販売者が謳っているような国内の廃鶏では決してないという。

東南部畜産協会の Nguyen Van Ngoc 副会長も、一部で売られ、紹介されている産卵鶏は韓国の鶏だと強調する。これらの商品のほとんどは韓国から輸入されるが、実際には 2～3 年卵を産み、廃鶏となったものなので、消費者の健康には良くないという。

「産卵の過程で養鶏者は通常、消費者の健康を害する多くのワクチンを注射しているため、各国では家畜の餌などにし、消費者への販売は行っていません」と説明した。

(Tuoi Tre 7 月 12 日,P.7)

**\*\*\*\*\*コラム\*\*\*\*\*****代理出産を引き受ける女性たち（第 2 話）ビラに軟禁された女**

代理出産をする女性は妊娠中、行動を制限され監視される。友人と遊ぶことはもちろん、家族と会うことも禁止され、産むか産まないかの判断は、超音波検査でお腹の子の性別が解るまで雇い主に委ねられている。そして産後に心に痛みを宿し、それを引き擦っていく。

**■男の子を産むために雇われた女**

代理出産をする女性と契約するほとんどの夫婦は、お腹の赤ちゃんが流産しないよう、妊娠中の彼女たちを軟禁し監視する。一部の夫婦は出産までの期間、自宅から離れた場所に家を用意し、自分たちの願いを叶えるために多くの金を使う。

ハノイ Long Bien 区の T 通りには、ビラと呼ばれる大きな家が建ち並ぶ。

この一角のある家に、高級車で頻繁に乗り付ける男は、時には妻らしき女性を同伴し、医者のような人も時々訪れていた。

ビラの女性管理人 Tham さん(Vinh Phuc 省出身)は、「これは T 氏(56 歳、ハノイ)の家で

す。彼には 2 人の娘がいますが、彼は長男なので、どうしても跡取りの男の子が欲しいのです。政府機関に勤めていて 3 人目の子供を作るのはキャリアに影響するとかで、他人に知られないように代理母を雇っているのです」と言った。

T 氏のために代理出産する H さん(21 歳、Tuyen Quang 省)は、この別荘に越して住んでいる。契約によると、H さんは週 1 度だけ家に電話することができるが、何処で何をしているかを話すことだけは厳しく禁止されている。

Tham さんは、「彼女は、窓ガラスをカーテンで仕切られた車に乗せられてきたので、ここが何処か知りません。出産までの間、彼女は何処へ出掛けることも許されませんでした。子供を雇い主に渡した日、彼女は初めて車で外へ出ることができました」と話す。

車の向かった先は、彼女の田舎 Tuyen Quang に行くバスが出るターミナルだった。

### ■代理出産を監視するために雇われた女

名目上、Tham さんは H さんの面倒をみるために雇われたが、彼女の監視役も兼ねる。

Tham さんは、「基本的な私の仕事は、毎日 3 度の食事を準備し、彼女の身の回りの世話をすることです。加えて、彼女が別荘から外に出ないように監視して、外部と電話で連絡しないようにすることでした」。

T 氏夫妻は事前に詳細な指示を出していた。誰かが Tham さんや H さんのことを尋ねたら、自分の娘と 2 人で、このビラの留守番とお手伝いとして雇われていると答えるように言われていたという。

H さんの人生は「美人薄運」という言葉の通りかもしれない。結婚した直後に、夫は密輸の重罪で逮捕され収監された。夫の裏の顔を知った彼女は、待つことを途中でやめた。

その後しばらくして、子供がいなかった彼女は、知人に「ハノイに出て行商しないか」と誘われた。言われるままにハノイに出た彼女は、その仕事が行商などではなく売春のようなことと知り、その仕事は拒否したが、そのまま田舎に帰るわけにもいかず、飲食店の店員や美容師の見習いなどをしながら生活を凌いでいた。

そんなハノイでの生活で彼女は T 氏夫妻と知り合い、何度か会ううちに代理出産の話を持ちかけられた。

「夫妻は、もし男の子を産んでくれたら私に 2 億ドン (100 万円) を払うと約束し、出産までにかかる食費、住居、その他の生活費をすべて払うと言いました」と彼女は語る。

毎日長い時間を仕事に拘束され、部屋に帰って寝るだけの生活、都会に疲れていた彼女は、夫婦に懇願され続けたこともあり、悩んだ末に運命として受け入れることにした。

H さんが夫婦の申し出を受け入れた後、T 氏は口実を作って訪ねてきては、関係を迫ってきた。彼は自分を「恋人」だと思って接するように毎回要求した。それは、何かの洗脳のようですらあった。

一連の夫の行動は、当然のごとく妻の知るところとなり、「お前の仕事は男の子を産むことだけ、妾になろうなどと思ったら許さないわよ」と妻に罵られることもあった。

Hさんは悲しそうに、「私は誰の妻にもなるつもりはありません。Tさんは男の子を産んだらお金を払うと約束しました。子供を彼に渡した後、南部に行って仕事を探すつもりでした」、と話してくれた。

意外なことにHさんが田舎に着いた数日後、夫婦から数ヶ月間赤ん坊に母乳を与えて欲しいと連絡があった。産後早々、バスターミナルに降ろされた依頼人の薄情さには驚いたが、子供のことが気になっていたHさんは、すぐさまハノイへ向かったという。

「数ヶ月間も母として一緒に暮らしていれば、自分が産んだ子供との縁を断ち切ることもできません」と振り返る。

「私は、『お金を返すので子供を育てたい』と言ったところ、夫婦は急に怒り出し、『訴訟を起こす』と言われました。私は今でも子供に会いたいと思っています。ですが、どうやって捜せばよいのか解りません」。

「自分が産んだ子供を失ってしまいました。お金があったところで、私の人生は何も無いのといっしょです」、彼女は静かに泣いた。

(Thanh Nien 6月28日, P.13)

**次号：代理出産を引き受ける女性たち（第3話）カネに流れ、情に流される人生**